ダイキンエアコン

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。
今後のよりよい商品開発のため WEB 上でアンケートを実施しています。
ダイキンエアコンホームページ
https://www.cs.daikinaircon.com/

取 扱 説 明 書

上手に使って上手に節電

●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
▶4, 5ページ
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

機種名（総称名）
エス　エルティーシーエックスエス
S22LTCXS-W (C)

S25LTCXS-W (C)　S40LTCXP-W (C)　S40LTCXV-W (C)
S28LTCXS-W (C)　S50LTCXP-W (C)　S50LTCXV-W (C)
S36LTCXS-W (C)　S56LTCXP-W (C)　S56LTCXV-W (C)

エアコンを使いこなして
一年中 快適に過ごそう

エアコンに運転を
おまかせしたい

自動運転 ▶11ページ

室内・屋外温度に応じて自動的に運転モード、
設定温度を選びます。

タイマー運転 ▶16ページ

停止するまでの時間、および
運転するまでの時間が設定できます。

風ないス ▶14ページ

風向と風量を調節して、
風が直接体にあたりにくくします。

快眠運転 ▶17ページ

室内温度をコントロールして、
快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。

健康冷房運転 ▶15ページ

屋外と室内の温度差を検知し、
体にやさしい冷房運転をします。

フィルター掃除運転

▶18ページ

エアフィルターのお手入れをエアコンが行います。
自動掃除(約1日に一度)と手動掃除(汚れが気になるとき)機能があります。

内部クリーン運転

▶19ページ

エアコン内部を乾燥させてカビやニオイの発生を抑えます。

ご使用になる前に

使ってみよう

快適に使い続けるために

こんなときは

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示･図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

警告　「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	注意　「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。

火災や感電、
大けがを防ぐために
お守りください。

警告

※電源プラグの有る機種の場合

電源プラグやコードは

禁止

■運転中にプラグを抜かない。※
（感電や放電による火災の原因）

■電源コードを持って抜かない。※
（断線による、発熱や発火の原因）

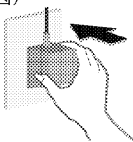
■ぬれた手でプラグの抜き差しや操作はしない。※
（感電の原因）

■途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
（感電や発熱、火災の原因）

■破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
（感電や火災の原因）

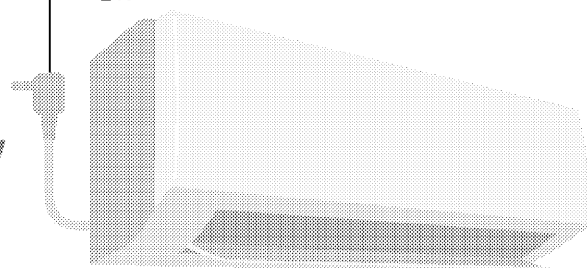
必ず実施

■プラグは根元まで確実に差し込む。※
（接触不良による感電や火災の原因）

■定期的にプラグのホコリを乾いた布でふき取る。※
（湿気などで絶縁不良となり、発熱や発火、火災の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止する

必ず実施

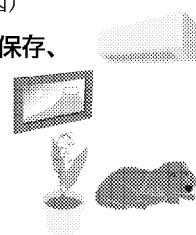
異常･故障例
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源プラグが変色している。
- こげ臭いニオイがする。
- ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- 室内ユニットから水がもれる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。▶35ページ

注意

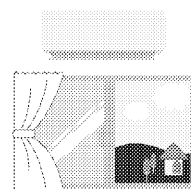
室内ユニットは

禁止

■動植物に直接風をあてない。
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

■精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使わない。
（品質低下などの原因）

■ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

必ず実施

■燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
（酸素不足による頭痛などの原因）

■燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。
（不完全燃焼の原因）

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

ST004

⚠ 警告

ご使用時は

禁止

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（けがの原因）

■長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
おやすみのときなど、長時間、冷風を体に直接あてたり、冷やし過ぎたりしない。（体調を崩す原因）特にお子様や高齢者にはご注意ください。

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
（感電や引火の原因）

据付け・移設・修理時は

必ず実施

■エアコンの据付けや移動、修理、再設置は必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼する。
●アースや漏電しゃ断器が設置されていること。
（感電や火災などの原因）

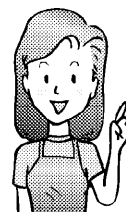
■必ずエアコン専用の電源コンセントを使う。
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）

■冷えない、暖まらない場合は、冷媒もれが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒もれがないことをサービスマンに確認してください。
（冷媒は安全で、通常はもれませんが、万一室内にもれ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因となります）

■可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
（万一ガスがもれると、発火の原因）

■ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
（不確実な場合、家財などをぬらす原因）

吸込口
（アルミ部分）
吹出口
ドレンホース

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るためにお守りください。

⚠ 注意

お手入れ時は

禁止

■不安定な台に乗らない。
（転倒など、けがの原因）

■ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
（水もれや破損、故障、発煙、発火の原因）

必ず実施

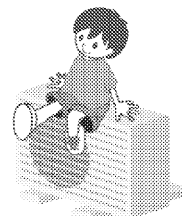
■必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る。
（ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

禁止

■ユニットのアルミ部分に触らない。
（手を切る原因）

■ユニットの近くに、他の電気製品や家財などを置かない。
（暖房時はドレンホースから結露水が出て、汚損や故障の原因）

■ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。
（ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

■据付台が破損したまま、放置しない。
（落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

■ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

各部のなまえと働き

室内ユニット

吸込口

前面パネル

フラップ（上下風向調節羽根）（▶12, 14ページ）

室内湿度センサー部
室内の湿度を感知します。

室内温度センサー部
室内の温度を感知します。

電源プラグ
S40LTCXV-W(C)
S50LTCXV-W(C)
S56LTCXV-W(C)
には付いていません。

電源コード

機種名

吹出口

ルーバー（左右風向調節羽根）
吹出口内にあります。（▶12ページ）

本体表示部

内部クリーンランプ(緑)（▶19ページ）

タイマーランプ(橙)（▶16ページ）

おそうじランプ(緑)（▶18, 20, 21ページ）

●約10年以上運転する、またはダストボックス内にホコリがたまり、ダストブラシが回らなくなったら点滅します。フィルター自動掃除「入」で、約１日に一度のフィルター掃除運転をした場合。**おそうじランプが点滅中は、フィルター掃除運転できません。ダストボックス、ダストブラシの掃除を行って、おそうじサインリセットを行ってください。**（▶21ページ）

タイマー　運転　内部クリーン　おそうじ　運転/停止

受信部

●リモコンからの信号を受ける部分です。
●信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し受信を確認できます。
- 運転開始…ピッピッ♫
- 設定変更…ピッ♪
- 運転停止…ピー♩

運転ランプ(緑)

運転／停止ボタン

●押すと運転モードは「自動」、風量は「自動」で運転します。もう一度押すと停止します。（▶11ページ）
●リモコンがみつからないときなどにご使用ください。

（イラストはS40LTCXP/S40LTCXV）